



プレスリリース

平成26年7月9日

アイサービス株式会社への投資決定ならびに
株式会社サンエーへの追加投資について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構は、アイサービス株式会社に約3億円の投資を行うことを決定しました。

アイサービスは、広島県尾道市に本社を置く病院・高齢者向け食品の製造・サービス提供事業者で、ひろしまイノベーション推進機構が運用するファンドからの出資により、拡大する高齢者向け食品市場に合わせた営業体制の強化や内部管理体制の整備、販路の拡大に取り組めます。

ひろしまイノベーション推進機構は、本件投資を通じて、更なる成長により社会的にも意義ある市場においてプレゼンスを発揮しようとしている県内有望企業を後押しします。

また、ひろしまイノベーション推進機構は、株式会社サンエーに対して、新たな開発・設備投資に対応することなどを目的として、約5億円の追加投資を行うことも決定しました。

今後も、環境技術の向上に貢献する広島県のグローバル・ニッチ企業である同社を引き続き支援してまいります。

1 アイサービス株式会社への投資決定について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構（広島県広島市、代表取締役社長 尾崎清、以下「当社」）は、アイサービス株式会社（広島県尾道市、代表取締役社長 石井登、以下「アイサービス」）に約3億円の投資を行うことを決定しました。

アイサービスは、広島県尾道市に本社を置き、病院及び高齢者福祉施設での食事サービスの受託運営や同給食・在宅高齢者配食サービス向けの調理済み冷凍・冷蔵食材及び介護食の製造・販売などを行っている企業です。

昨今、我が国の高齢化の進展に伴い、高齢者向けの食事提供は社会的に大きなテーマとなっています。施設における食事の提供については、外部への委託が進むと同時に有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などの施設自体の増加も堅調で、給食事業の市場は拡大が見込まれており、また、在宅配食サービスについても、高齢者人口の増加や施設入居者の在宅化に伴い、今後も大きな需要が見込まれています。その一方で、QOL（Quality of life：生活の質）の観点から食事に質が求められつつも、特に施設における食事の提供は、医療・介護費の増大が懸念される中、コストも強く意識されています。

このような中、アイサービスは、創業以来、病院及び高齢者福祉施設の給食受託を事業の柱に据えて、これらの食事の調理ノウハウと献立作成能力を培ってきており、また、自社工場を建設・運営してセントラルキッチン方式や真空調理法を導入し、自社製造製品の活用を進めることで少量多品種への対応力やコスト競争力も身に付けてきました。さらには在宅配食サービスの分野にも販路を有するほか、増加するサービス付き高齢者向け住宅への販路確保やインターネットを活用した直接販売なども進めつつあります。

こうした状況を踏まえ、アイサービスでは、本年4月に新工場が竣工し、生産能力を大きく増強いたしました。今後は、市場の拡大に合わせて営業体制の強化や内部管理体制の整備、さらなる販路の拡大に取り組みます。

当社は、ひろしまイノベーション・ファンドⅠ及びひろしまイノベーション・ファンドⅡによる本件投資を通じて、更なる成長により高齢者向け食品市場という社会的にも意義ある市場においてプレゼンスを発揮しようとしている広島県内の有望企業を、資金面・経営面から後押ししていく所存です。

2 株式会社サンエーへの追加投資の決定について

当社は、株式会社サンエー（広島県三次市、代表取締役社長 山岸喜代志、以下「サンエー」）に対して、昨年5月に実行した約5億円の投資に続いて、このたび約5億円の追加投資を行うことを決定しました。

サンエーは、広島県三次市に本社を置くセンサーメーカーで、同社が製造する尿素水識別センサーは、尿素を還元剤としてディーゼル車が排出する窒素酸化物を浄化する「尿素SCRシステム」において、尿素水の状態を監視する機能を有し、排ガス規制の強化とともに建機や商用車向けにグローバルで需要が拡大するものと見込まれています。

当社は、前回の投資時において、サンエーの受注状況等に応じて追加投資を検討することとしておりましたが、このたび、乗用車向けの次世代センサーの引き合いがあり開発・設備投資資金の需要が見込まれていること、排ガス規制の遅れにより運転資金の増加が見込まれていることなどを踏まえ、約5億円の追加投資を決定したものです。

当社は、前回の投資以降、社外役員を派遣するなどしてサンエーの経営基盤の強化をサポートしてまいりました。今後も、環境技術の向上に貢献する広島県のグローバル・ニッチ企業である同社を引き続き支援してまいります。



“食文化をトータルサポート”
アイサービス株式会社

<アイサービス株式会社の概要>

- 【本社所在地】 広島県尾道市美ノ郷町本郷 1-1-23
- 【代表者】 代表取締役社長 石井 登 (いしい のぼる)
- 【設立】 昭和62年7月1日
- 【資本金】 4,000万円
- 【従業員数】 472名
- 【事業内容】 病院及び高齢者福祉施設向けの給食受託, 高齢者配食サービス向けの食材の製造・販売, 高齢者福祉食及び病院食の製造・販売等
- 【主な事業所】 本社
- 【URL】 <http://ai-service.jp/>

※平成26年4月末現在



<株式会社サンエーの概要>

- 【本社所在地】 広島県三次市南畑敷町 870番地 38
- 【代表者】 代表取締役社長 山岸 喜代志 (やまぎし きよし)
- 【創業】 昭和44年4月1日
- 【資本金】 3億1,000万円
- 【従業員数】 90名
- 【事業内容】 尿素水識別センサー, 燃料識別センサー等薄膜センサーの開発・製造・販売等
- 【主な事業所】 本社, 三次工場, アドバンスト事業所 (以上, 広島県三次市)
さいたま事業所 (埼玉県与野市), 茨城工場 (茨城県筑西市)
- 【URL】 <http://www.sun-awks.co.jp/index.html>

※平成26年5月末現在

<ひろしまイノベーション・ファンドについて>

「ひろしまイノベーション・ファンド」は当社が運用する投資事業有限責任組合で、広島県等の出資による40億円規模の「ひろしまイノベーション・ファンドI」と民間からの出資を中心とする65億円規模の「ひろしまイノベーション・ファンドII」とを合わせて100億円超のファンドとして投資を行っています。

<当社概要>

- 【商号】 株式会社ひろしまイノベーション推進機構
- 【代表者】 尾崎 清 (おざき きよし)
- 【資本金】 5,000万円 (資本準備金5,000万円)
- 【設立日】 平成23年5月24日
- 【事業内容】 投資事業有限責任組合 (ひろしまイノベーション・ファンド) の管理運用
- 【URL】 <http://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

(株)ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 平賀・山下
TEL 082-545-2865 FAX 082-545-2866 E-mail t-hiraga@hinet.co.jp